

21-12-22

エリア版 MaaS 構想における各種取り組みのブランド名称を「CentX」に統一します ～エリア版 MaaS アプリ「CentX」を 2022 年 3 月下旬にサービスイン～

名古屋鉄道は、現在推進しているエリア版 MaaS 構想における各種取り組みのブランド名称を「CentX(セントエックス)」に統一することを決定しました。

これに伴い、2022 年 3 月下旬にサービスインを予定する愛知県・岐阜県を中心としたエリア版 MaaS アプリ(ダウンロードアプリ版)と、2022 年 1 月よりスタートする愛知県岡崎市における観光型 MaaS の実証実験で活用するマイクロ MaaS アプリ(WEB 版)の名称も「CentX」に統一します。

詳細は下記の通りです。

記

1. ブランド名称等について

(1)ブランド名称

日本の中心(Central)である中部圏において、名鉄グループ沿線・地域の交通・生活・観光サービスをシームレスでストレスフリーに繋ぐことにより、お客さま一人ひとりにパーソナライズされた新しい体験(experience)やライフスタイルを提案するとともに、名鉄グループが中部圏におけるさまざまな変革(trans<X>-formation)の一翼を担い、地域の人々が交差(cross<X>)する“一期一会”を創出していきたいという想いを込めています。

(2)ロゴデザイン

無限の可能性を持つサービスをお客さまへ届けていきたいという想いから“無限大”をベースとし、左側の丸を名鉄グループと地域のさまざまなパートナーとの連携の象徴、右側の丸を名鉄グループ沿線・地域に見立て、未来へ向けて当地域が持続的に発展し大きくなっていく様を表現しています。

<ロゴイメージ>



※商標登録出願中

2. エリア版 MaaS アプリ(ダウンロードアプリ版)「CentX(セントエックス)」について

「CentX(セントエックス)」は、現行アプリ「名鉄 Touch」を大幅にリニューアルする形で 2022 年 3 月下旬に提供する予定のエリア版 MaaS アプリ(ダウンロードアプリ版)です。

サービス開始時点で「CentX」が有する機能は、現行アプリ「名鉄 Touch」の基本機能を継承するとともに、新たに「地点検索・マルチモーダルルート検索」と「Web チケット機能」を追加します。

(1) 地点検索・マルチモーダルルート検索

住所や施設名称、地図上の任意の地点などから、愛知・岐阜を中心とした公共交通機関(鉄道、バス、タクシー、カーシェア、シェアサイクル等)を組み合わせた経路検索が無料でできるほか、経路検索結果から連携している「名鉄ネット予約サービス」などの各種サービスへ遷移することが可能となります。

(2) Web チケット機能

バスの1日乗車券や、観光施設の入園券、乗船券といった各種チケットの購入・決済ができるほか、商業施設など生活シーンにおいて利用できるクーポンがご利用いただけます。

<アイコン&画面イメージ> ※いずれも開発中のイメージです。



3. マイクロ MaaS アプリ(WEB 版)「CentX(セントエックス)」について

2022年1月7日(金)~2月6日(日)の期間、岡崎地区において実施する観光型 MaaS 実証実験で活用するマイクロ MaaS アプリ(WEB 版)においても「CentX」ブランドを活用し、エリア版 MaaS 構想の取り組みを推進します。

【WEB サイト】 <https://maas.meitetsu.co.jp/okazaki>

<前回発表時(11月16日)からの更新情報>

※各種詳細情報は上記 WEB サイトをご確認ください。

- ①デジタルクーポンが利用可能な地域の店舗数が30店舗以上に増加
- ②岡崎市内観光周遊モビリティの愛称が「家康まわりん号」に決定
※家康まわりん号の運行ダイヤも決定
- ③近距離モビリティ WHILL 乗車体験の開催日時が決定
※1月22日、23日にはイベントも実施予定



愛知・岐阜両県による
エリア版 MaaS のブランド名案



岡崎おでかけナビ | 名古屋鉄道 ホームページ



© 2021 岡崎市
Copyright © Nagoya Railroad Co., Ltd.

本件は、名鉄グループ中期経営計画「Turn-Over2023 ~反転攻勢に向けて~」(2021~2023年度)の重点テーマに掲げる「交通事業の構造改革」および「DXの推進」の一環として取り組むものです。

以上